

事例に学ぶ特許侵害対応実践

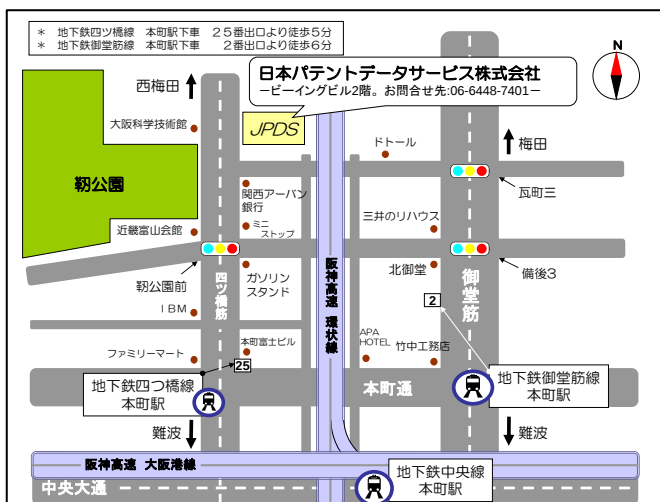
他社特許への侵害・被侵害への実際に対応とは？
ロールプレイング実習で対応プロセスとその考え方

A
32

実習
あり

入門 ← レベル → 上級

企業活動における研究開発から製品販売の中で他社の特許権を考慮した事前の対応策が必須です。しかしながら、万全の準備をしても、自社の製品に関連すると思われる「他社の特許権」を発見することもあり、反対に自社の特許権に関連すると思われる「他社の製品」を発見することもあります。本セミナーでは、このような場合取るべき最良の方法とはどのようなものかを「特許権者側グループ側」と「製造会社側グループ側」に分かれて議論を行い、企業経験豊富な講師が解説を加えることで対応策とその考え方を学びます。知財の実務担当者向け（訴訟経験は問いません。）



講 師：弁理士 西野卓嗣

西野特許事務所 所長、

元シスメックス(株) 執行役員 知的財産本部長

場 所：当社大阪営業所セミナー室

大阪市西区靱本町1-7-18

ビーイングビル2F

TEL:06(6448)7401 FAX:06(6459)4588

時 間：1日間コース（午前 10:00～午後 4:00）

受講料：20,000 円（税別）

定 員：20 名（先着順申し込み）

日 程：2017 年 2 月 15 日（水）

【申込方法】 F A Xまたはeメールでお受けいたします。FAX: 03(5512)7810 メール: chizai-semi@jpds.co.jp
（受講票をメールまたはF A Xにてお送り致します。5 営業日以内に届かない節はご一報ください。）

【キャンセル】 セミナー開催日前 1 0 日以降にキャンセルされた場合には、受講料を請求させていただきます。
但し、講師の都合などで急遽開催が見送られた場合には受領済みの受講料を返却させていただきます。

お申込日 年 月 日

「事例に学ぶ特許侵害対応実践」（大阪）申込書

日本パテントデータサービス株式会社 知財研修部 行き

会社名				部課名			
住 所	〒						
TEL				FAX			
参加希望日： ☐ 2017 年 2 月 15 日							
受講者氏名				所属			
E-mail				特許経験	☐ 有(年) ☐ 無		
受講者氏名				所属			
E-mail				特許経験	☐ 有(年) ☐ 無		
支払方法	☐ 単独請求書・銀行振込 ☐ 当日現金 ☐ 合算請求(お取引コード:)						
備考：							

セミナースケジュール（事例に学ぶ特許侵害対応実践）

午前 10 : 00	講師ご紹介
10 : 05	1) 事例による特許侵害事件の詳細な解説（侵害事件の一般論を含む）
10 : 30	2) 実習のテーマ説明 テーマ①；自社製品に関連すると思われる「第三者特許」を発見した場合 テーマ②；自社特許に関連すると思われる「第三者の製品」を発見した場合
11 : 45	昼休憩
12 : 45	3) グループ内の討議（実習） 特許権者側の会社と、製品の製造会社側のグループに分かれ、それぞれのグループ内で討議を行う。
14 : 20	休憩
14 : 30	4) グループ対論（実習） 「特許権者側グループ」対「製造会社側グループ」で議論を行う。
15 : 30	5) 解説 ～講師による講評と質疑応答～
16 : 00	終了

【備考】

- ・ 一部演習を伴います。
- ・ セミナーご参加の方で事前にご質問や特に説明をお聞きになりたい内容がございましたらお申出下さい。可能な限りお答えさせていただきます。